

研究・調査報告書

分類番号	報告書番号	担当
C-52C	14-107	滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学部門
題名 (原題/訳)		
Alcohol drinking and the risk of colorectal cancer death: a meta-analysis. 飲酒と結腸直腸癌のリスク：メタ解析		
執筆者		
Cai S, Li Y, Ding Y, Chen K, Jin M.		
掲載誌		
Eur J Cancer Prev. 2014 Nov;23(6):532-9. doi: 10.1097/CEJ.0000000000000076.		
キーワード		PMID
飲酒量、結腸直腸癌、メタ解析		25170915
要 旨		
<p>目的： 飲酒と結腸直腸癌(CRC)の因果関係はごく最近、国際がん研究機関(IARC)により明らかにされた。しかし、飲酒量と CRC 死亡率との関連はいまだ結論が出ていない。</p> <p>方法： 異なる飲酒量レベルにおける CRC 死亡率に対するリスクを定量化するために、疫学研究に基づいた系統的レビューとメタ解析を行った。文献検索は PubMed と Web of Science で行い、1996 年 1 月から 2013 年 6 月に公表された関連性のある全ての研究を同定した。相対リスクと 95%信頼区間(CI)はメタ解析により算出された。また用量とリスクの関連も解析された。CRC 死亡率と飲酒の関連を探索する 9 コホート研究が選択された。</p> <p>結果： 飲まないあるいは機会飲酒の人と比較して、相対リスクは全ての飲酒者で 1.03(95% CI,0.93-1.15)、軽度飲酒者(エタノール 12.5g/日以下)で 0.97(95%CI,0.86-1.01)、中等度飲酒者(エタノール 12.6-49.9g/日)で 1.21(1.01-1.46)、多量飲酒者(エタノール 50g/日以上)で 1.04(95%CI0.94-1.61)であった。高度飲酒者において、男性は女性に比べ明らかに相対リスクは高かった(男性 RR=1.28;95%CI,1.13-1.46、女性 RR=0.79;95%CI,0.40-1.54 ; P(異質性)=0.07)。用量反応解析では飲酒量と CRC 死亡率との間には J 型の関連を認めた。</p> <p>結論： メタ解析からのエビデンスとして、多量飲酒者(エタノール 50g/日以上)で CRC 死亡と有意な関連が示唆された。</p>		